



## 千葉市青少年交流事業派遣生募集

千葉市の姉妹都市カナダ・ノースバンクーバー市とスイス・モントルー市青少年交流事業における派遣生を募集します。募集に先立ち説明会を行いますので、応募を検討される方は、電話で申し込みの上、下記の説明会に参加してください。



ノースバンクーバー派遣

### 青少年交流事業派遣生説明会

日時：平成22年4月10日(土)

- ・カナダ ノースバンクーバー市…14:00～15:00 (予定)
- ・スイス モントルー市 …15:30～16:30 (予定)

場所：千葉市国際交流プラザ会議室（千葉中央ツインビル2号館8階）

申込方法：協会へ電話で説明会参加予約 TEL 043-202-3000

申込受付期間：平成22年4月1日(木)から4月8日(木) 日曜日除く

- \* 予約は希望者本人が電話してください。
- \* 会場の関係上、保護者同伴者は1名です。

	ノースバンクーバー市	モントルー市
派遣場所	カナダ ブリティッシュコロンビア州 ノースバンクーバー市	スイス ヴォー州 モントルー市
派遣期間	8月初旬～中旬 2週間	8月初旬～中旬 2週間
費用	自己負担額約10万円	自己負担額約13万円
言語	英語	英語・フランス語
対象	市内在住の高校生	4月2日現在で16歳～25歳の市民
募集人数	4名(予定)	3名(予定)
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 過去2年間に6か月以上の海外渡航経験がないこと</li> <li>* 過去に千葉市もしくは当協会が実施した国際交流派遣事業に参加したことがないこと</li> <li>* 長期の海外生活に耐えうる健康な方</li> <li>* 派遣前のオリエンテーションや派遣後の報告会等に参加できる方</li> <li>* 来年、派遣先の市（ノースバンクーバー派遣の場合はノースバンクーバー市、モントルー派遣の場合はモントルー市）からの来葉生の受入家庭となれること。</li> <li>* 4月10日の説明会に出席していること。</li> </ul>	



モントルー派遣

### 目次

- P1 募集 青少年交流事業派遣生／国際交流・協力団体助成／目次
- P2・3 平成21年度事業報告（秋～冬）
- P4 平成22年度事業案内（春の講座募集／国際交流・協力団体助成／外国人生活相談窓口／外国人法律相談）
- P5 **グループ紹介**／みどり土曜にほんご学級／美浜こども日本語教室
- P6 **協会トピック**「国際交流ボランティア募集」  
賛助会員募集／広告・広告募集／編集後記

### 国際交流・国際協力団体活動助成 申請団体を募集

国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。（詳細はP4の「助成募集」をご覧ください。）

# 平成21年度事業報告（秋～冬）

## ちば市国際ふれあい フェスティバル報告

平成22年2月21日(日)

Qiballきぼーる広場他で開催されました。

42の団体から構成される運営協議会のメンバーが国際交流・協力、多文化共生に関する活動を披露しました。約2,000人の来場者はステージで行われた和太鼓・ベリーダンス・タイ舞踊や出展ブースの活動紹介・クイズ・ゲーム・民芸品のバザー、竹とんぼ作りや太巻き寿司作り等を楽しみました。



### 日本語学習支援ボランティア講座

#### 入門講座

平成21年9月12日(土)、12月1日(火)、2月27日(土)にそれぞれ行われました。学習支援をするにあたっての心構えについての講義が行われました。「自分がいつのまにか“教師”という立場にいたことを反省した」「不安が少しとれたので、やる気ができました」などの感想がありました。

#### 養成講座

平成21年10月8日～平成22年2月4日毎週木曜日午前10時から午後1時まで全16回行われました。「みんなの日本語」を教材として初級の日本語を教えるための基礎を学びました。



#### 実践講座

平成21年10月7日～12月9日毎週水曜日午後1時30分から4時の全10回の講座で、実践で役立つ教え方の手法を学びました。「例文を使うことや、動作をつけて教えることの必要を感じた。」「講師の知識の深さに感銘するとともに、自分の中で分からなかったことなど、適切な説明やアドバイスをもらえてよかった。」などの感想がありました。

### 日本語学習支援ボランティア情報交換会

2月1日「身近な素材で会話を広げよう!楽しもう!」をテーマに東京女子大学非常勤講師の谷啓子さんのお話を伺いました。日本語を「教える」のではなく、学習者の関心やどんなことができるようになりたいか、に注目して、身近な素材(お菓子の箱、葉の袋)を活用することや、ワークシート(好きな色・食べ物、かぜをひいたらどうする?など)を使って学習者とボランティアが互いのことを話しながら、日本語で自分のことを表現する力を育てる活動を紹介してもらいました。

### はじめての韓国語講座

平成21年10月7日～平成22年3月3日毎水曜日午前10時から12時の全20回の講義で、ハングルのしくみから発音、簡単な会話に加え、韓国の文化についても楽しく学びました。



### 英語サロン

平成21年10月6日～平成22年3月9日毎火曜日午前10時から12時の全18回うち2回の必修と9回の選択講義を受けました。スポーツ、音楽、旅行、ディベートなどを題材として、楽しく実践的に英語を学びました。

### 災害時語学ボランティア研修

2月28日(日)チリ地震に伴い津波警報の発令されたなか、当協会に登録している災害時語学ボランティア及び通訳・翻訳ボランティアの皆さんを対象に「災害時語学ボランティア研修」が開催されました。講師の田村太郎氏(多文化共生センター大阪 代表理事)は、阪神・淡路大震災、新潟中越地震及び新潟中越沖地震において、実際に現地にて外国人支援を行って来ました。そのため、ユーモアを交えながらの実体験に基づくお話に、受講者皆さんは熱心に耳を傾けておりました。



講師の田村太郎氏

#### 受講者からの主な意見

- 体験を交えながらの講義だったので大変参考になり、有意義であった。
- 実際に災害時(特に避難所生活)でのボランティアの必要性が分かった。
- 何を事前に調べておくことが必要か考えることができた。



講義中のグループ討議の様子

## 千葉市留学生交流員の活動報告

\*誌面の都合により内容を要約してありますので、原本はホームページをご覧ください。

**瞿 莎蔚 (テキ サイ)**  
千葉大学 国籍：中国



「外国人留学生交流員」を担当しているこの一年間は大変有意義に過ごさせていただきました。一番印象が深かったのは2009年10月に行われた「外国人日本語スピーチコンテスト」です。会場係を担当し、初めてたくさんの国からのボランティアの方々と協力しました。そして録画しながら選手たちの素晴らしいスピーチを聞きました。話題は、日本での暮らしの面白いこととか日本語の勉強のつらさとか、日本人の友達との付き合いとか様々で、参加者は皆各自の経験したことを一所懸命日本語でアピールしていました。その頑張る姿を見て非常に感動しました。「多文化共生社会とは一体どんな社会ですか？」と最初は自分にはよく理解できませんでしたが、何回かのイベントを通して、ボランティア活動に微力を捧げることを通して、やっと分かりました。同じ街に住む隣同士の間でもそれぞれ違う国からの外国人の間でも周りと助け合って積極的に本当の気持ち、生活経験が語り合える社会は理想の「多文化共生社会」ではないでしょうか。一生この素晴らしい事業を続けたいと思っています。

**鄭 義喆 (ジョン イチョル)**  
東京情報大学 国籍：韓国



私が交流員になった時、心配になったのはよく参加することができるかでありました。学校とバイトがあり、交流員として参加することができる余裕がないと思ったからです。交流員として参加しながら、私のような条件を持った人と一緒に参加して話を交わしながら愛着が生じ始めました。もうちょっと話を交わしたい、日本に対してもっと知りたい気持ちがより一層大きくなりました。僕が知っていた日本文化と、私が直接参加する文化とは違いました。その熱情を直接感じるようになった時は、我が国にもこんな文化があったら良いという考えでいました。特に親子三代夏祭りは本当に最高でありました。多くの人々と一緒に祭りをしたという考えだけでも嬉しかったです。ただ街を回りながらダンスをただけだったのが子供から大人まで祭りを一緒に準備して一緒に祭りを楽しむのが、私には新鮮な衝撃でありました。1年の間交流である活動しながらたくさん参加はできなかったが、機会があったらもっと参加するつもりです。

**GHIMIRE HARI PRASAD**  
(ギミル ハリ パラサド)  
敬愛大学 国籍：ネパール



小さいころから国際交流に興味を持っている私は、ネパールにいたときから国際交流の活動をしていました。国際交流をもっと理解できるようになれると思って日本に留学をしました。日本語学校にいたとき日本語を勉強しながら日本の文化とか社会とか主観などを学びました。大学に入学してから国際学部で勉強しながら、たくさんの国の人たちと友達になりました。大学の先生は、私が国際交流に興味を持っている姿を見て、千葉市国際交流協会を紹介していただきました。千葉市留学生交流員になって私は千葉市国際交流協会で行ういろいろな活動に参加しました。そして多文化のことがわかり、いろいろな国の人たちと友達になって、日本のお祭り主観など学ぶことができました。今から私は、日本にいた間にずっと千葉市国際交流協会で色々な国の文化社会を習ったりネパールの文化、社会を教えたりいろいろな活動をやっていきたいと思っています。日本にいたときだけでなく、海外どこへ行ってもいろいろな国際交流活動やって行きたいと思っています。

**方 善花 (ハウ ゼンカ)**  
神田外語大学 国籍：中国



私は財団法人千葉国際交流協会の千葉市留学生交流員の方善花と申します。現在、神田外語大学に在学しております。日本に来てそろそろ6年になりますが、外国人としてこういった国際交流に関係ある仕事に携わったのは今回初めてでした。千葉市国際交流協会を通じて私は記憶に残る経験をたくさんしました。親子三代夏祭りでは、初めて日本舞踊を踊り、日本の伝統的な文化を体験することができました。浴衣で少し苦しかったですがとても楽しみました。また、日本語スピーチ大会ではみんなのスピーチを聞きながら、日本に来たばかりの時の自分を思い出すことができました。こういう協会があることを知らない外国人がいっぱいいると思いますが、もっとたくさんの人々が参加したら千葉市の国際交流がますます発展できると思います。



## ホームビジット ～多文化共生を目指して～

外国人市民に、日本の家庭を知ってもらうとともに、市民にも参加者の自国の文化との相違について理解してもらうため、2月28日、3月1日に13名の外国人市民がホームビジットを体験しました。各家庭では、ひな祭りについての話や訪問者の自国の話を聞いたりして楽しいひとときを過ごしました。



### <受入家庭の声>

- 日本にはアジアの方がたくさんいるのに実際には知り合うことが少ないので、このような機会はとても貴重だと思っています（中国の人を受入）。
- 普段の生活では日本人の家庭を見る機会はないと言っていました。訪問者にとってとても興味深い体験だったのかな、と思いました。

### <訪問者の声>

- 日本料理はおいしいうえに色がきれいです。
- 受入家庭から色々とおもてなしを受け、とても感動しました。
- 納豆やらっきょう、うめぼしなどにも挑戦して、とても楽しかったです。



講座名	受講期間・日時	定員	講師・内容・教材	受講料
<b>賛助会員限定</b> <b>英語サロン</b> (全10回)	5月18日～8月3日 (7/20,7/27を除く) 毎週火曜日 10:00～12:00	20名	講師 中西-スタニス・慧理果 内容: ネイティブスピーカーと一緒に英会話を楽しませんか?海外旅行のワンポイントや季節の行事、新聞等を題材にしたフリートーキング等。	受講料 賛助会員限定5,000円 *別途コピー代として500円がかかります。 *過去に受講した方も受講できます。
<b>はじめての中国語</b> (全20回)	5月14日～10月8日 (5/21,8/13を除く) 毎週金曜日 13:30～15:30	20名	講師 律 津 内容: 全くはじめて習う方を対象に、発音の最初歩から文法の基礎をしっかりとマスターします。 教材: 「ゼロからスタート中国語(文法編)」(郭海燕、王丹 著/ Jリサーチ出版 発行)	全20回12,000円 賛助会員の方は10,000円 *別途教材費(左記の教材)1,470円 *お持ちでない方は授業初日までに購入願います。(講座会場内での販売はありません)
<b>日本語学習支援ボランティア養成講座</b> (全16回)	5月12日～9月15日 (5/19,7/28,8/18を除く) 毎週水曜日 10:00～13:00	40名	講師 松本 明子 内容: 初級日本語教授に必要な知識の習得。実習と課題が含まれます。下記教材を用いた教授法。 教材: みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ及び翻訳・文法解説版 計4冊(スリーエーネットワーク 発行)	全16回7,000円 賛助会員の方は5,000円 *別途教材費9,000円程度 *お持ちでない方は要購入(講座初日に会場にて販売予定)

**応募資格** 当協会賛助会員、平成22年3月31日までに協会ボランティアに登録された方、または地域の日本語教室で活動している方(ただし、教室の推薦を受けることが必要です。)  
\*はじめての中国語は中国語の通訳・翻訳ボランティア登録者は除きます。  
(注意) 英語サロンは賛助会員限定の講座です。

**応募方法** ①郵送の場合 往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアID、返信宛先を明記の上、協会まで郵送(住所は本誌P6参照)。  
②窓口の場合 通常はがき(返信宛先記入)と、希

望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記した用紙を持参。はがき1枚で1講座のみの応募とし、応募多数の場合は抽選となります。過去に当該講座を受講された方は、応募者多数の場合落選となります。また、お子様連れの受講はご遠慮ください。

## 応募締切 その他

平成22年4月15日(木) 17:00必着

各講座は国際交流プラザ会議室(千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知は4月24日以降に発表予定です。

## 国際交流・国際協力団体活動助成申請団体を募集します

国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。

**申請資格** 次の要件のすべてに該当する団体

- ①主に市内で活動しており、代表者と構成員の過半数が千葉市民であること
- ②1年以上の活動実績があり、団体運営に必要な会則等の定めがあること
- ③今年度に、市や市の関係団体から、当該事業に対する補助金などの交付を受けないこと

**対象事業** 今年度中に団体が自主的に企画・実施する次のいずれかに該当する事業(1事業のみ)

- ①外国人市民支援事業
- ②市民の多文化理解や国際友好親善を促進する事業
- ③国際協力・支援事業
- ④姉妹・友好都市の親善に貢献する事業

**助成金額** 対象経費の2分の1以内で30万円まで  
\*助成団体・金額は、審査委員会で決定します。

**申請書等の配布**

- ①千葉市国際交流協会にて4月30日(金)から配布
- ②郵送希望の方 返信用封筒(90円切手を貼付して、宛先を明記)を同封して、〒260-0013 中央区中央2丁目5番1号 千葉中央ツインビル2号館8階、千葉市国際交流協会へ郵送
- ③ホームページ(<http://www.ccia-chiba.or.jp/>)から印刷

**申請方法** 5月6日(木)～25日(火)に、所定の申請書を市国際交流協会へ直接持参または郵送。

**問合せ** 財団法人千葉市国際交流協会 TEL 202-3000 FAX 202-3111  
e-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp)  
ホームページ <http://www.ccia-chiba.or.jp>

## 外国人生活相談窓口のご案内

### 外国人生活相談時間帯

言語	曜日	時間帯
英語	月～土	9:00～16:30
中国語	月～金	10:00～19:30
	土	9:00～16:30
韓国語	月・水・金	10:00～15:30
スペイン語	火・木	10:00～15:30
	土	9:00～16:30

\*休憩時間でスタッフがいない場合もあります。

## 外国人法律相談の日程

**場所:** 千葉市国際交流プラザ会議室(協会事務局すぐとなり)

**日時:** 平成22年5月17日(月)午後1時～午後4時

**費用:** 無料

**定員:** 8名(先着順)

**言語:** 日本語

### 日本語を話せない方

- ①できる限り通訳を同伴してください。
- ②通訳を同伴できない場合は事前に相談してください。

**申込:** 窓口、FAX、郵送、e-mailのいずれか

**締切:** 原則、相談実施日の3日前

# グループ紹介

- ①どのような子どもが来ていますか？なぜ教室へ通ってくるのですか？
- ②教室ではどんな活動をしていますか？
- ③ボランティアの方はどのような方々ですか？ボランティアをするのに必要なことは何ですか？
- ④外国の子どもたちが日本の社会や学校で生活する上で困難なことはなんですか？
- ⑤子どもの（日本語・学習）支援をするうえで注意していることは何ですか？
- ⑥地域の教室で子どもたちにできることは何ですか？

## みどり土曜にほんご学級

- ①中国、台湾、タイの小・中学生が通っています。彼らはほとんどが親の仕事等の都合により日本に来た子ども達です。来日した年齢により小学一年生と中学生では勉強の内容が違い、高学年になるほど日本での勉強が大変になります。土曜にほんご学級ではその子ども達の日本語の学習、ひらがなから学校で使う日本語の会話、学校の教科の補助をしています。
- ②毎週土曜日の午前中に「日本語学級」、「漢字大好き」等のテキストを使ったり、学校の宿題、教科の復習をしています。
- ③現役の学校の先生、元学校の先生、日本語ボランティアの人等です。お子さんが好きで小中学校の勉強をみていただける方を募集しています。
- ④日本の学校は、母国の学校とは環境、規則、行事など違うことがたくさんあるので、来日してまずは先生や友達とコミュニケーションを早くとれるようになることが大事だと思います。
- ⑤卑屈にならず、自分の気持ちを素直に出せるような雰囲気をつくることに気を配っています。判らないときは判らないと気持ちよく言える雰囲気作りです。
- ⑥信頼して続けさせること、問題があれば聞いてあげられることです。



## 美浜こども日本語教室

- ①現在、中国・韓国・フィリピン・インドの就学前から中学生までの子どもが来ています。日本語を習得し、日常生活や学校生活を楽しく過ごせるようにするためです。
- ②毎週土曜日、10時から美浜保健福祉センターボランティア活動室で、日本語指導と学習支援をしています。また、季節の行事に合わせたイベントを行っています。
- ③県や市の国際交流協会が開催する日本語指導者養成講座を修了した人です。
- ④自分の意思が伝えられない、先生や友達の話が良く分からない、日常会話はできるが、学習用語が理解できないといった問題があります。
- ⑤この教室に来ると楽しいと感じるように。学習意欲がわいてくるよう工夫しています。指導面では子どもの達成度を確かめながら進めるようにしています。
- ⑥日本の習慣やルールを伝え、仲間外れやいじめに合わせないよう、日本の子どもたちと仲良く楽しく過ごせる環境を整えるように気を配っています。



# 協会トピック

国際交流  
ボランティア募集

国際交流ボランティアを募集しています。協会窓口で登録用紙に記入して申し込みをしていただきます。ぜひご協力ください！

日本語学習支援	協会専用のスペースで、日本語学習を希望する外国人市民の日本語学習を支援する。また、小中学校からの依頼により、外国人児童に日本語を教える。
ホームステイ	一定期間外国人市民を受入れ、日本文化等を紹介する。(宿泊あり)
ホームビジット	数時間～1日、外国人市民を受入れ、日本文化等を紹介する。
文化紹介	日本文化・外国文化を日本人や外国人市民に紹介する。
国際交流支援	協会の実施する国際交流事業や市内開催の国際イベントをスタッフとしてサポートする。
通訳・翻訳	協会の事業や公益活動を実施する機関からの依頼により通訳・翻訳を行う。
災害時語学	市内で地震等が発生した場合、千葉市の災害対策本部等で外国人被災者に対する通訳・翻訳業務を行う。

## 訂正とお詫び

前号(62号)P3の協会事業報告第13回スピーチ大会で結果の順位、および1位受賞者の写真が間違っておりました。下記の通り訂正してお詫びいたします。

- 1位 雷 于典「びっくりしたこと」
- 2位 程 謙潜「日本と私」
- 3位 張 宗翰「地震、台風、季節」



1位を受賞した雷さんの発表

## 編集後記

協会では、ちば市政だよりから記事を抜粋して英語・中国語に翻訳した「多言語情報誌」を発行してきました。

この2月から、この2か国語に加えて「やさしい日本語」版の情報誌を発行しています。編集は日本語学習支援ボランティアにお力をいただいています。

ホームページからダウンロードできますので、お知り合いの外国の方にもぜひご紹介ください。 W.N.

## 賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、ぜひご入会ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の多文化共生事業等に活用させていただきます。

賛助会員限定講座・受講料割引の講座を開催します。

- 年会費：個人…1口 2,000円(1口以上/年) 団体・法人…1口 10,000円(1口以上/年)
- 特典：★協会情報誌(年4回発行)送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引
- 法人会員の皆様へ 個人を対象とした特典(受講料割引等)について、法人会員の方は5名までが対象となります。
- 入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。協会窓口・郵送で随時受付しています。

賛助会員の方で「ふれあい」のe-mail送付を希望される方は協会(下記)までご連絡ください。



## 編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>  
e-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp)

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月～金 9:00～20:00  
土 9:00～17:00

CLOSE

日・祝・年末年始(12/29～1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」に広告を出しませんか? 次回は平成22年6月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧  
(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

リリーの外反母趾・転倒予防靴下は広島大学大学院保健学研究科の共同開発商品です。

### 転倒予防靴下 つま先アップ

サイズ/5サイズ 22～27cm(1cmきざみ)  
カラー(6色) / 黒、グレー、ピンク、紺、白、ミント

通常タイプ

希望小売

価格(1足)

1,575円 税込

スリッパ・靴でも同じ効果!

介護・リハビリ用にオススメの靴下

綿のあげ組み構造で安全なすべり止め効果!つま先を上げて、らくらく歩行を実現!



履いて3日で、効果を確認!

つま先が上がるから、足が軽く、歩ける!

転びにくい

### 外反母趾対策靴下

サイズ/22～27.5cm カラー/グレー

新発売

日本製

外反母趾対策に違和感無く

継続して着用できます。

外反母趾対策靴下 希望小売

価格(1足)

3,150円 税込

合計3,000円以上お買上げで送料無料

総販売元 株式会社 **リリーネット**  
〒739-0026 広島県東広島市三丁2丁目5-1

取扱い代理店募集中

リリーネット 検索

0120-20-3396

■お支払い方法/郵便振替、銀行振込、代金引換  
■お届け/ご注文から5日以内